

岸和田城のお堀の水質に関する調査、研究

概要



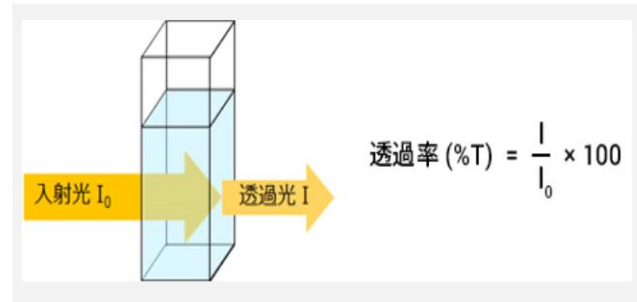
実験内容



実験内容



- 岸和田城の、お堀の水の性質について、木炭や、コットンなどを用いた自作のろ過器で浄化した。
- 水質の指標として、COD(化学的酸素要求量)や、pH(水素イオン指数)、濁度、菌体数などを採用した。
- 地震などの非常事態時のときに生活用水に用いられるようにすることを目標とする。



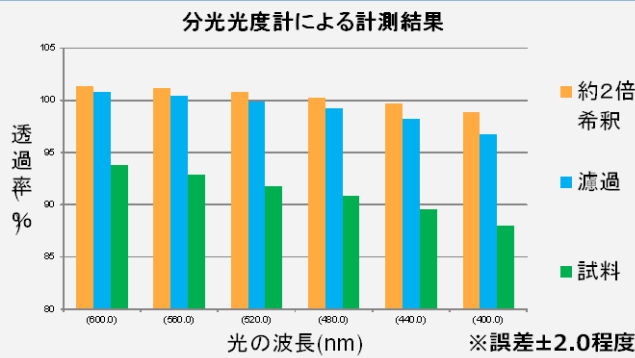
実験結果



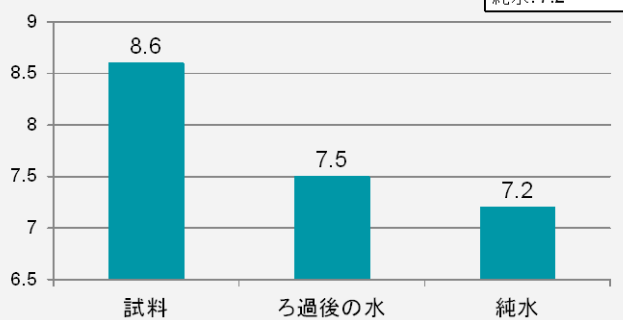
実験結果



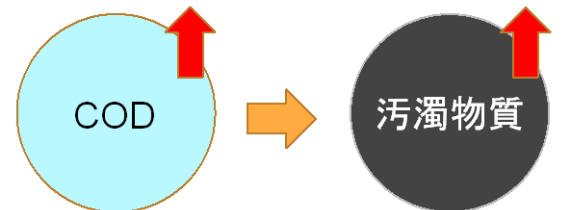
CODとは



・pHの計測



COD(化学的酸素要求量) : 水質汚濁を示す指標の一つ



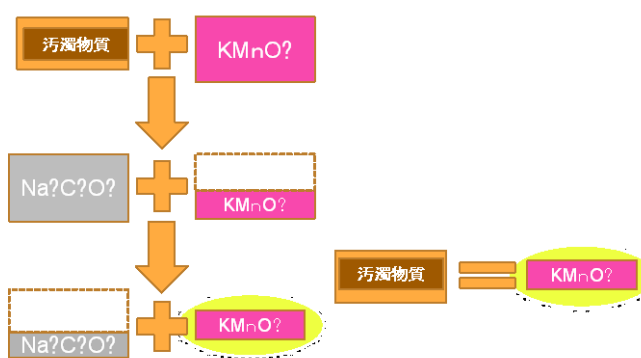
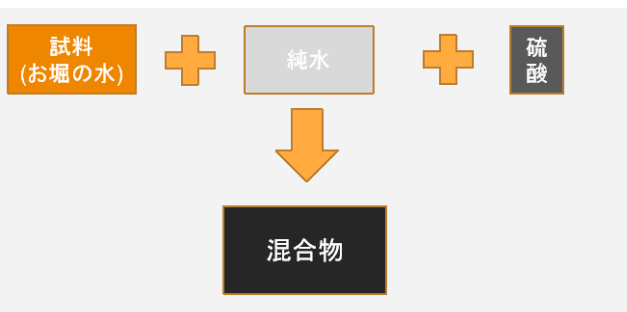
CODの実験の概要



CODの実験の概要

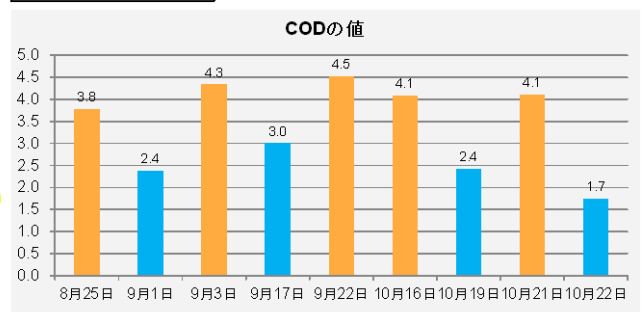


実験結果・考察



■ : 降雨あり
■ : 降雨なし

降雨ありのCODの平均は2.39(mg/L)
降雨なしのCODの平均は4.17(mg/L)



実験結果



考察



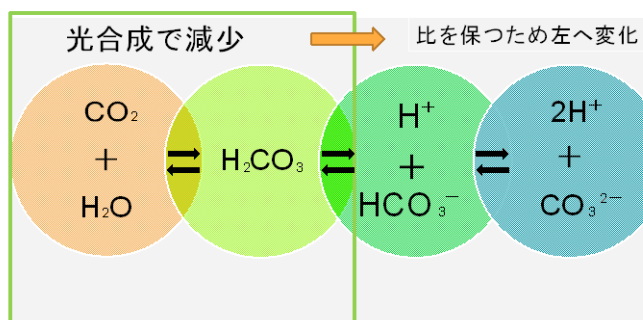
これからの指針



・CODの実験結果
CODの値の平均は3.255mg/L

・CODの値の指標

| | |
|--------|----------|
| 綺麗な水 | 1 mg/L以下 |
| やや綺麗な水 | 3 mg/L以下 |
| やや汚い水 | 5 mg/L以下 |
| 汚い水 | 8 mg/L以下 |



結果 : H⁺の減少 → pHの上昇

- ・CODの実験の試行回数を増やしていく時に、汲む場所を変えたり、季節や天気のことを考慮しながら進めていく。
- ・CODの他にも菌体数、浮遊物質などにも着目して研究を進めていく。